

インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.138

2012年11月26日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通4-10-8

「2012年度学校事務実践講座」開催

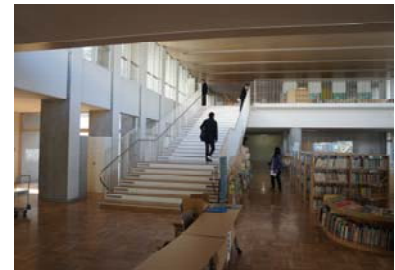


今年度は学校事務実践講座を西宮市において開催し、県内各地より45人が参加しました。

会場校の事務職員から、学校施設等の概要報告と校舎改築にかかる設計から完成までの経緯等を聞きました。その後、昇降口隣に設置された「地域に開放された図書室」など、校舎各施設・設備を見学しました。

その後、グループワークをおこない、施設見学で気づいたことや施設・設備領域のかかわりなどについて、討議を深めました。

今回の実践講座を通して「子どもたちの安全で快適な学校生活をめざして」「学校づくりは街づくり」の観点からも、今後の教育条件整備のとりくみにむけて、実りの多いひとときとなりました。



参加者の感想

- ・県内各地からの参加者との交流ができ、お互いの現状がよくわかりよかった。このような交流はあまりないのでありがたかった。今後も参加させていただきたいと感じた。
- ・他の地域のことを知る機会が少ないので、話を聞いただけでも勉強になった。学校事務という立場で広く話を聞かせていただけたことを、学校の中でも生かしていきたいと思った。
- ・実践発表を聞くだけでなく、実際に施設を見てまわることにより、良い点・課題点についてもより理解できた。また、たくさんの資料があり、分かりやすく今後の参考になった。
- ・事務職員として積極的に関わっていることがよくわかる実践発表だった。今後の校舎改築・施設管理に生かしたいと思った。
- ・『学校づくりは街づくり』と言われていたように、学校事務職員として校舎改築、施設管理に携わるということは、子どもたちや保護者、学校の全職員の願いや思いを、地教委や業者の方々に伝えていかなければならない。そのためには、地教委、業者、地域の方々とも積極的に関わっていかなくてはいけないと思った。
- ・学校と地教委・業者との意見の調整、子どもたちが安心して過ごすことができる環境づくり等、学校の中でそれができるのは、やはり学校事務職員しかいないのではないかと再確認できた。